

議 第 1 5 号 議 案

文化芸術復興基金の創設を求める意見書の提出について
文化芸術復興基金の創設を求める意見書を別紙のとおり、富士見市議会会議規則第
13条の規定により、提出します。

令和2年6月18日提出

富士見市議会議長 篠 田 剛 様

提出者 富士見市議会議員 寺 田 玲

賛成者 同 根 岸 操

提 案 理 由

文化芸術復興基金の創設を求める意見書を地方自治法第99条の規定に基づき政
府に対して提出するため、この案を提出します。

文化芸術復興基金の創設を求める意見書

新型コロナウイルス感染症は文化芸術、音楽、映像、演劇関係者にも大きな影響をもたらしている。文化芸術が社会や人々にもたらす力は、生きるエネルギーそのものとなることは、誰もが知るところである。

2020年5月22日、SAVE the CINEMA プロジェクト、演劇緊急支援プロジェクト、Save Our Spaceの3団体は政府に対し文化復興基金の創設を求める要望書を提出した。

よって、富士見市議会は、政府に対し、日本の文化芸術分野が大きな打撃を受けていることに鑑み、下記の3項目について要望する。

記

- 1 文化芸術団体が公演や上映、ライブなどを行うことに伴う売上減少・経費増大に対して補填することなどを目的とした「文化芸術復興基金」を創設すること。
- 2 持続化給付金の給付の継続（再度の給付）と運用の柔軟化を図ること。
- 3 雇用調整助成金が早期に支給されるよう運用の是正と、各種制度においてフリーランスも対象とするよう制度の是正及び柔軟化を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 年 月 日

埼玉県富士見市議会

文部科学大臣	萩生田 光 一 様
厚生労働大臣	加藤 勝 信 様
経済産業大臣	梶 山 弘 志 様
文化庁長官	宮 田 亮 平 様